

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび本市職員1名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は32例目となります。

4月23日以降、度重なる本市職員の感染が確認され、ご不便とご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。

本市職員32例目は、定住促進センターに勤務する職員です。5月2日（月）にPCR検査を実施し、5月3日（火）陽性が確認されました。本職員は、日常的に窓口で対応する業務ではありません。

また、岡山県西部衛生施設組合職員1名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。5月2日（月）にPCR検査を実施し、5月3日（火）陽性が確認されました。本職員は、日常的に窓口で対応する業務ではありません。

定住促進センター、西部衛生施設組合及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しており、消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して通常業務を継続していきます。

定住促進センター、西部衛生施設組合に来庁された方で発熱や体調不良等がある場合、岡山県新型コロナウイルス感染症受診相談センター（086-226-7877）、または、かかりつけ医や休日当番医に相談していただくようお願いします。

本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などの感染防止対策に加え、庁内でのクラスター発生により業務が一時停止することがないように、在宅勤務、時差出勤などを実施していましたが、更に在宅勤務を増やすなど対策を強化していきます。

令和4年5月4日
笠岡市長 小林嘉文